

地質情報

地質調査所
地質情報センター

今月も、最近刊行の地質図と地質調査所月報1990年1月号の内容を紹介いたします。

津田地域の地質（5万分の1）

高橋裕平・牧本 博・脇田浩二・酒井 彰

広島県と山口県の県境付近で瀬戸内海に近い地域の地質図である。中心部には広島花崗岩類が広く分布する。北部には二畳系の吉和層群が、南西部には、やはり二畳系の三群変成岩類に對比される都農層群が分布する。800m以上の高所には、中新世後期の安山岩・玄武岩からなる冠山火山岩類が分布する。本地域には、銅・亜鉛・タングステン・鉄・蛍石・石綿の鉱床が知られている。

(1989年3月24日発行)

岡野町地域の地質（5万分の1）

小林敏雄・立石雅昭・黒川勝巳・吉村尚久
加藤碩一

新潟県南西部のいわゆる油田第三系・第四系の分布地域の地質図である。東部から片貝-真人背斜・渋海川向斜・八石背斜・山中-桐山背斜・鱒石川向斜・鵜川向斜などが、北北東-南南西ないし南北方向に走る典型的な油田褶曲構造が発達する。北西部には鮮新世の米山層の安山岩質の火山岩・火山砕屑岩が分布する。凝灰岩鍵層の記入が特徴になっている。

(1989年3月24日発行)

大沢地域の地質（5万分の1）

土谷信之

山形県北部の出羽丘陵とその周辺地域の地質図である。主として中新世から鮮新世にかけてのいわゆる油田第三系が広く分布している。中央部に南北方向の大きな複背斜構造、西部と南東部に南北方向の複向斜構造が走っている。中央の複背斜構造にそって、中新世中期の青沢層に属する玄武岩・安山岩・流紋岩が広く分布して

いる。

(1989年3月24日発行)

大町地域の地質（5万分の1）

加藤碩一・佐藤岱生・三村弘二・滝沢文教

本図幅地域の中央よりやや西よりの地域に、南北方向の糸魚川-静岡線が走り、これより東部には新第三系・第四系が厚く発達し、西部には白亜紀~古第三紀の花崗岩類や酸性火山岩類が広く分布する。さらに、糸-静岡線ぞいには、中・古生層の分布も見られる。東部の地層は、北北東-南南西方向の褶曲構造をもっている。

(1989年3月27日発行)

福井県敦賀平野水理地質図

石井武政

本図は、敦賀平野の地質図、地下水面等高線、地質柱状図のほか、河川流量、比湧出量、水質などが、2色以上の図で示されている。さらに地下水面の等高線が1980年8月と1981年11月、自噴範囲が1952年、1958年、1963年、また1973-1974年における塩水化の範囲が示されている。

(1989年3月24日発行)

地質調査所月報 第41巻第1号 1990

柳沢幸夫：仙台層群の地質年代-珪藻化石による

再検討…………… 1

Atsushi ANDO, Takashi OKAI, Yoshio INOUCHI, Toshio IGARASHI, Sadahisa SUDA, Katsumi MARUMO Shiro ITOH, and Shigeru TERASHIMA: JLK-1, JLS-1 and JDQ-1, GSJ rock reference samples of the "Sedimentary rock series" ……………27

地質調査所研究資料集, No. 135, 139, 137

…………… (抄録ページ)

地質調査所の出版物について

問い合わせ：地質情報センター情報管理普及室

Tel. 0298-54-3601

購 入：地質標本館

Tel. 0298-54-3750

東京地学協会

Tel. 03-261-0809

日本産業技術振興協会

Tel. 0298-52-3388

地学文献センター

Tel. 0423-84-6875